



## 被災地の学校、地域の学校へ ベルマーク 135 万点を寄贈

2021年7月26日

MS & ADインシュアランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(代表取締役社長：金杉 恭三)は、2020 年度に収集したベルマーク約 135 万点を被災地の学校、地域の学校へ寄贈しました。

この活動は、当社のみならず全国の代理店・扱者、お客さま、5,400 社を超える取引先企業等と共に収集を実施し、被災地の学校や地域密着活動の一環として地域の学校へも寄贈を行っています。

### 1. ベルマーク寄贈の背景

当社は、「すべての子どもに等しく豊かな環境で教育を受けさせたい」というベルマーク教育助成団体の理念に協同し、2000 年 4 月から協賛会社として参加しています。

損害保険会社で唯一のベルマーク運動への協賛企業として、全社を挙げて収集活動に取り組み、2011 年 3 月の東日本大震災以降は、主に被災地の学校へ寄贈しています。寄贈したベルマークは 1 点=1 円に換算されてベルマーク預金となり、その預金で一輪車や児童書籍などの学校設備や教材が購入できます。寄贈先の学校では、子どもたちのために、大切に活用いただいています。2020 年度分で累計寄贈点数は、約 2,132 万点になりました。

### 2. 2020 年度収集・寄贈の取り組み結果

(1) 寄贈ベルマーク点数	135 万点
①被災地の学校への寄贈分	113 万点
②地域の学校への寄贈分	22 万点

#### (2) 寄贈先

- ・被災地の学校への寄贈分 113 万点については、ベルマーク財団を通じて寄贈

### 3. 今後の展開

昨今の自然災害や新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、子どもたちが安心・安全な学校生活を送ることができるよう、2021 年度も継続してベルマーク収集寄贈活動をすすめていきます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。

